

日本原子力学会  
(核データ・炉物理) 特別会合

1998年9月28日(月)～30日(水)に、日本原子力学会1998年秋の大会が福井工業大学で開催された。その中で、29日に(核データ・炉物理)特別会合が、下記のプログラムに従って行われた。

日 時 1998年9月29日(火) 10:00～12:00

会 場 D会場(2号館402講義室)

座 長 (京大)木村 逸郎

(1) 核破碎反応の実験と解析および今後の課題

(九大)石橋 健二

(2) 核燃料サイクルへの新たなアプローチ

(東芝)川島 正俊

(3) 物質科学研究用中性子源と低エネルギー中性子データ

(京大)森島 信弘

このうち、(3)の講演内容をまとめていただいたので、以下に掲載する。なお、(1)については、本誌No.61の話題・解説「GeV領域の陽子入射中性子生成二重微分断面積測定の実状」と内容が重複するので、割愛した。(2)については次号に掲載する予定である。